

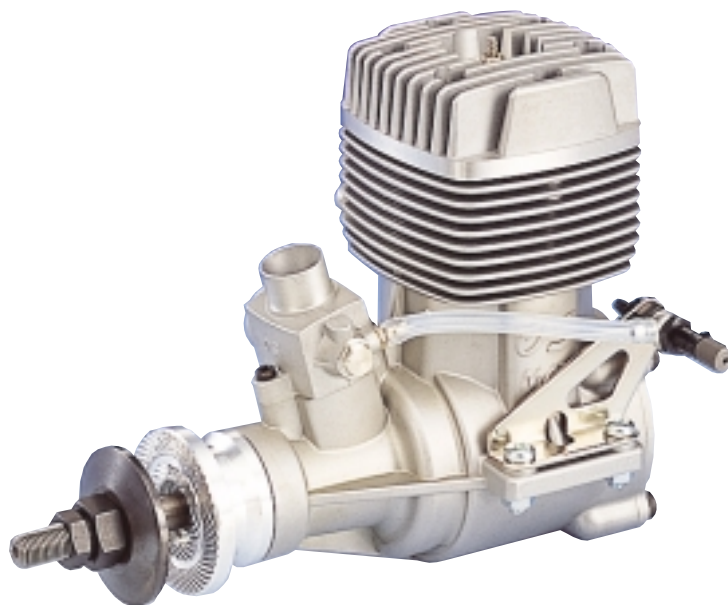
—— エンジン取扱説明書 ——

このたびはOSエンジンをお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱説明書と「保証書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。とくに「安全上のご注意」は必ずお読みください。

また必要なときに、参照できるように取扱説明書は大切に保管してください。

使用する模型や無線操縦装置等の説明書も、あわせてお読みください。



目次

安全上の注意	2-4	調整	13
特徴、エンジンを搭載する前に	5	アイドルリングの調整、 アイドル調整ねじの基準位置 最良のニードルバルブ位置後の始動	14
エンジンの取付け	6	使用上の注意、使用後の手入れ	15
スロットルリンケージ、 サイレンサー及びアダプターの取付け	7	アフターサービス	16
燃料タンクと燃料パイプの配管、 グロープラグ	8	エンジン分解図	17
燃料、プロペラ	9	エンジン部品表	18
キャブレタースロットル8AA(RN)について、 始動の準備	10	キャブレター分解図&部品表、三面図	19
始動	10-11	オプションパーツ&アクセサリ	20
ブレークイン(ならし運転)	11-12	保証書	

安全上のご注意

* ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

* この安全上の注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。常に安全を心がけエンジンの馬力を軽視しないこと。エンジンを安全に使用するのはあなた自身の責任です。いつも注意深く分別ある行動をして、楽しく使用してください。

この注意事項は誤った取扱いをした時に、生じる危害や損害の程度を「警告」「注意」に区分しています。

警告

この表示の欄は、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

注意

この表示の欄は、人が中程度または軽傷を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容です。

警告

・回転しているプロペラには絶対に触れないでください。ケガをする恐れがあります。



・燃料は有毒ですので目や口に入れないでください。幼児や子供の手の届かない冷暗所で保管してください。健康を害する恐れがあります。



・燃料は火気厳禁です。火災の恐れがあります。



・運転中、運転直後のエンジン本体やサイレンサー、マニホールドに触れないでください。やけどの恐れがあります。



・換気の悪い場所（密閉したガレージや室内等）で運転しないでください。有害な一酸化炭素等を排出しますので必ず戸外で運転してください。健康を害する恐れがあります。

- 2 -

注意

・どんなプロペラでも取り扱う上で特別な注意が必要です。プロペラメーカーの説明書に従ってください。

・このエンジンは模型飛行機用です。模型用以外に、使用しないでください。ケガや故障の原因となります。

・エンジンは模型に搭載してから始動してください。搭載前に始動するとケガの恐れがあります。

・必ず消音効果の高いサイレンサーを使用してください。耳に損傷を受ける恐れがあります。

・模型にエンジンを取り付けるときは、模型の説明書の指示に従って、確実に取り付けてください。エンジンがはずれてケガをする恐れがあります。

・エンジンを使用するときは、子供や周囲の人々は安全のために、模型の後方6メートル以上離してください。エンジン始動後は模型には、近付けないでください。ケガをする恐れがあります。

・プラグの通電しての点検時は手で持たずに工具等ではさんで行ってください。また顔を近付けないでください。コイル内の燃料が沸騰してやけどをする恐れがあります。

・グロープラグクリップやそのコードが、プロペラなど回転部分にからまないようにしてください。巻き込んでケガをする恐れがあります。

・プロペラはエンジンに合った正しい大きさ(直径)とピッチのものを使用してください。破損しケガをする恐れがあります。

・プロペラはヒビやキズが有ったり、少しでも異常があればただちに廃棄してください。また削ったり改造をしないでください。飛散してケガをする恐れがあります。

・プロペラは曲面になっている方が手前にくるようにして、付属のプロペラワッシャとプロペラナットを六角スパナで確実に取り付けてください。飛行後は毎回ゆるみ等を点検し、締めなおしてください。プロペラが飛びだしてケガをする恐れがあります。

- 3 -

注意

- ・スピナーを使用するときは、エッジ（切りかき部の端面）がプロペラのブレード（羽根）に当たらないように、注意してください。
飛散してケガをする恐れがあります。
- ・洋服のヒラヒラしたような部分（シャツのそでとかネクタイ、スカーフ等）がプロペラの近くに来ないようにしてください。シャツのポケットから、鉛筆やねじまわし等がプロペラにおちてこないように注意すること。ケガをする恐れがあります。
- ・エンジンを始動するときは、安全メガネや手袋を着用し、必ずスターターを使用してください。
ケガをする恐れがあります。
- ・ニードルバルブの調整は、回転しているプロペラの後方から行ってください。ケガをする恐れがあります。
- ・アイドル調整は、必ずエンジンを止めてから行ってください。ケガをする恐れがあります。
- ・飛行前にスロットル・リンケージをチェックしてください。はずれるとエンジンのコントロールができなくなり、ケガをする恐れがあります。
- ・エンジンの運転は砂地や砂利の上でしないでください。砂等がまきあげられて、ケガをする恐れがあります。
- ・エンジンを始動させたままで、模型を持ち歩くときは必ず低速運転にし、プロペラから目を離さず、自分自身からも他人からも離してください。
ケガをする恐れがあります。
- ・エンジンを停止する時はスロットルを全閉にし、燃料供給を止めてください。
その際必ず送信機側で行ってください。ケガをする恐れがあります。
- ・エンジン停止後、プラグヒートをしなくてもクランクすると始動することがあるのでクランクはしないでください。事故の原因となります。

- 4 -

特徴

- ・1/4スケールなどの大型模型飛行機用として最適。
- ・汎用ガソリンエンジンに比べ軽量コンパクトで振動が少なく、一般の小、中型グローエンジンと同様に扱いやすい。
- ・消音効果の高いサイレンサーとエンジンを機体に取り付ける上で便利な、バックプレートマウントが標準装備。
- ・セパレートタイプのリモートニードルを採用。
- ・E-5010サイレンサーにより静かなフライトが可能。

エンジンを搭載する前に

一般的な工具類と別に下記の用具があると便利です。

- ・10mmナット用スパナ（できれば2本）
- ・14-17mmメガネレンチ
- ・大型エンジン始動用、電動スターター及び電源

グロープラグの取り付け

ワッシャをプラグに入れて、プラグレンチ等で取り付けてください。



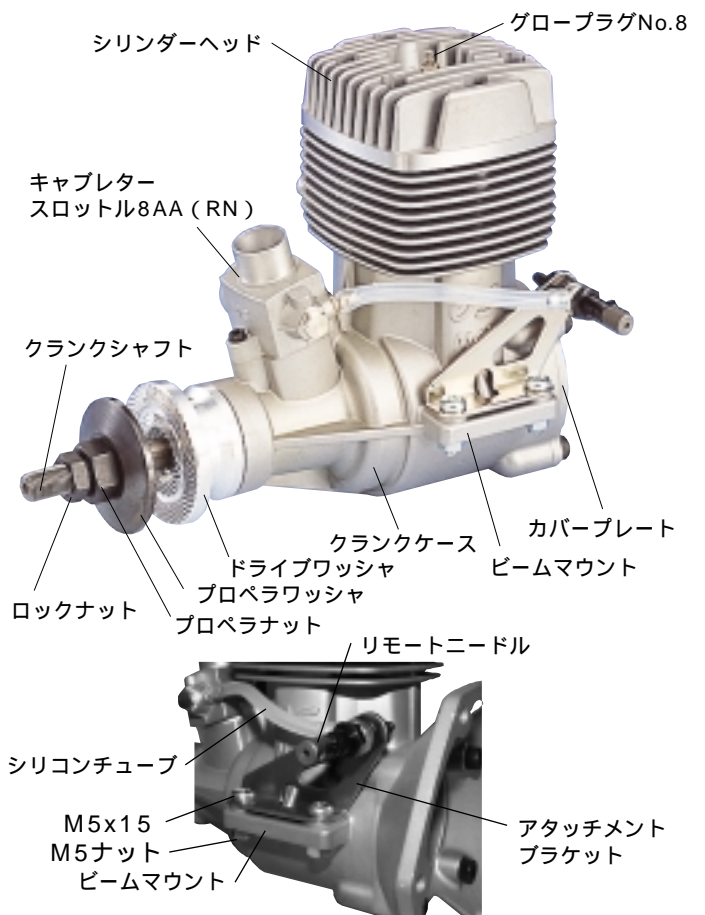
リモートニードルの取り付け

付属のリモートニードルとアタッチメント・ブラケットを写真のように取付けてください。

バックプレートマウントを使用しないで、ビームマウントでエンジンを取付ける場合は、アタッチメントブラケットをエンジンと一緒に付属のねじとナットで取付けてください。

シリコンチューブを配管して下さい。もし破損した場合は、市販の内径2mm、外径5mmのシリコンチューブを78mmの長さで切って使用してください。

エンジン各部の名称



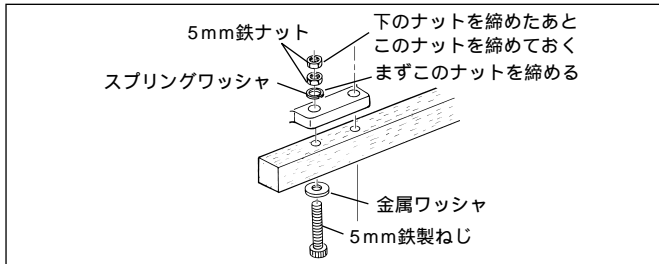
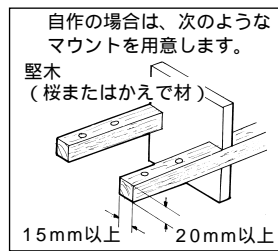
- 5 -

エンジンの取付け

このエンジンはビームマウントによる取り付けと、機体の防火壁に直接取り付けるバックプレートマウントによる方法とがあります。

ビームマウントによる取付け

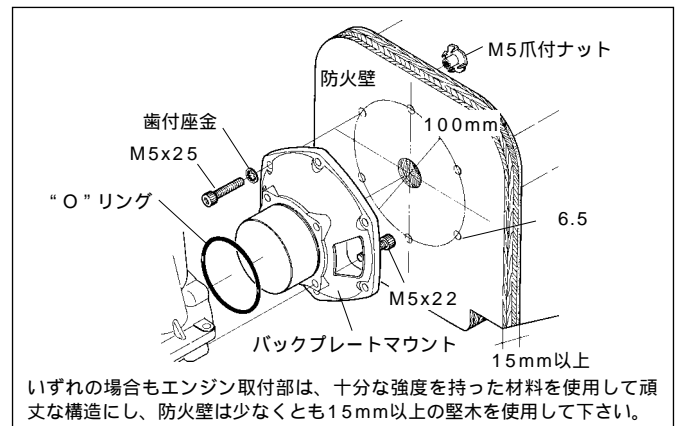
- エンジンマウントは、丈夫な堅木を使用してください。
- エンジンマウントのエンジン取付面は、完全な平面になるようにしてください。
- エンジン本体の取付面（ビームマウントの下面）は、高精度に平面加工してあります。機体側のエンジンマウントが平面でないとクランクケースやシリンダーライナー、ベアリングなどを変形させ、エンジンの性能を十分発揮できないばかりでなく、エンジンを壊してしまうことがあります。



- エンジン取付ねじにはノルトロックワッシャー(オプション)等のゆるみ止めワッシャーを使用するか、又はゆるみ止め剤等を使用し、ゆるまない様に確実に締め付けを行ってください。

バックプレートマウントによる取付け

- 防火壁に中心線と、直径100mmの円を描きます。
- 付属のバックプレートマウントを100mmの円上に取付穴が合うようにして位置決めをして、6.5の穴をあけます。この時、エンジンの方向とバックプレートマウントの横穴（燃料用チューブを通したり、濡れた燃料を排出するため）の位置を決めて下さい。
- エンジンからカバープレートを取り外します。カバープレートに組み込まれている“O”リングを傷つけないように取り外し、バックプレートマウントの溝部にはめ込みます。
- 付属のキャップスクリュー（M5x22）4本で、シリンダー方向に注意してバックプレートマウントを、エンジンに確実に取り付けて下さい。
- 残りのキャップスクリュー（M5x25）6本と歯付座金及びM5爪付きナットで防火壁に取り付けて下さい。



- 6 -

スロットルのリンケージ

リンケージの前に、スロットルの全開及び全閉時にスロットルアームが機体の隔壁やマウント等に干渉しないことを確認してください。送信機のスロットルレバーとトリムレバーを最も下げた時にスロットルが全閉に、スロットルレバーを最も上げた時にスロットルが全開になるようにリンケージしてください。（スロットルの全開及び全閉時にスロットルロッドがつかないように、スロットルアーム及びサーボホーンの穴の位置が送信機の調整でストロークを合わせてください）

- スロットルアームの取り付け角度を変える場合は、ローターを中速付近の位置にして、スロットルアーム固定ねじを締め付け又はゆるめてください。（全開及び全閉の位置でスロットルアーム固定ねじを締め付け又はゆるめると、キャブレター本体、ローター、ローターガイドねじに過度な力がかかり破損する可能性があります。）

サイレンサー及びアダプターの取付け

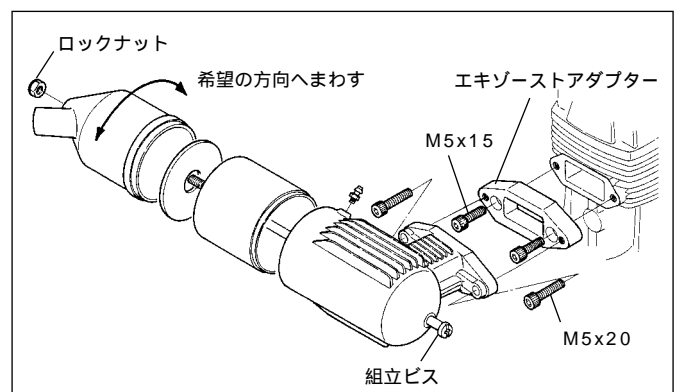
このサイレンサーは排気口の方角を変えることができます。後方のロックナットと組立ビスを少しゆるめ、排気口の方角を機体に合わせて調整してください。

次に組立ビスを締めたあと、ロックナットを締めて固定して下さい。

このサイレンサーを使用した場合、相当消音効果もありますがパワーロスもあります。消音効果と同時にパワーアップを希望される場合は、別売のチューンドサイレンサーT-6010をご使用下さい。

- 付属のLレンチを用意して下さい。
- エンジンのエキゾースト面に、キャップスクリュー（M5x15）でアダプターを取り付けます。
- アダプターにキャップスクリュー（M5x20）でサイレンサーを取り付けて下さい。

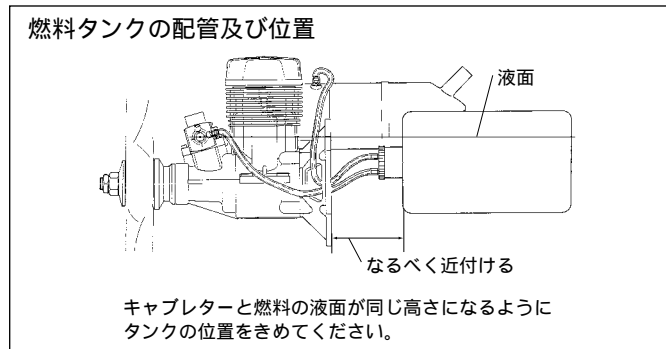
なお、エンジンのエキゾースト面及び、サイレンサーの各接合面をシリコン系シール剤でシールされると、排気の油漏れを防ぐことができます。



- 7 -

燃料タンクと燃料パイプの配管

- 燃料タンクは700cc位の容量のものをご使用ください。
(約10分のフライトが可能です)
- 燃料タンクは図のようにキャブレターと燃料の液面が同じ高さになるようにタンクの位置を決めてください。
また燃料の液面差の影響を少なくし、燃料を安定してキャブレターへ送るため、サイレンサー(マフラー)のプレッシャーフィッティングと燃料タンクを配管し、必ずマフラープレッシャーを行ってください。



グロープラグ

グロープラグは使用される燃料や気象などにより、エンジンに作用する性質が変化します。実際にテストの上、最良のものを選んでください。
もし、グロープラグのフィラメントが断線したり、傷んだ場合は同じNo.8又はA5を使用してください。

グロープラグの役目

グローエンジン始動時は通電しフィラメントを赤熱させ点火させます。始動後は通電を止めても、前サイクルの燃焼熱によりプラグのフィラメントが赤熱され回転が持続します。
高回転時にはフィラメントが高温となり早いタイミングで点火し、低回転時には遅いタイミングで点火を行います。

グロープラグを長持ちさせるコツ

- グロープラグは消耗品と考えてください。
使い方次第でプラグの寿命は大きく変わります。
ここでプラグを長持ちさせるコツをいくつかご紹介しましょう。
- グロープラグを中速以上の回転域では、プラグヒートの電源を切ること。
 - あまりニードルを絞りすぎない。
 - エンジンにマッチしたプラグを使用する。
なるべく低ニトロ燃料を使用する。

グロープラグの交換の目安


エンジンの性能を100%維持するには、いつもプラグをベストコンディションに保つ必要があります。
こういう場合は早めにプラグを新品に交換してください。


- フィラメントの表面が荒れて白色化している場合。
- 異物が付着している場合。
- フィラメントが変形している場合。
- フィラメントの表面が汚れている場合。
- プラグの本体が錆びている場合。
- 混合気が濃いときにエンジンが止まりやすくなった時。
- 低速回転時に止まりやすくなった時。
- 始動性が悪い時。

- 8 -

燃料

一般に市販されているニトロメタンが10~15%入った燃料の中から、実際にテストの上最良のものを選んでください。
潤滑油は良質のものであれば合成油系でもひまし油系でも問題ありませんが、容積比で少なくとも18%以上入っているものを使用してください。燃料の残量がよくわかるように使用される着色剤や、あらかじめ着色された燃料は、本来燃料の持っている特性を変えたり、着色剤がエンジン内に付着しエンジンの調子をくずす場合があります。
一般の全てのグローエンジンに言えることでエンジンが新しい燃料になじみ、安定してまわるまで数フライト、ブレイクイン(ならし運転)の要領で運転してください。

 燃料は有毒ですので目や口に入れないでください。幼児や子供の手の届かない冷暗所で保管してください。健康を害する恐れがあります。

 燃料は火気厳禁です。火災の恐れがあります。

プロペラ

プロペラサイズ(直径×ピッチ)、形状は模型の大きさ用途により、実際の飛行により選ばなければなりません。プロペラはメーカー、形状、材質によって得られる回転数が大きく差があります。十分に強度をもった回転精度の高い製品を模型店でお求めください。下の表は目安です。

スポーツ用	スケール用
18×10~12、20×8~10	18×10~12、20×8~10


プロペラの取り付け

普通のプロペラナットだけでプロペラを締め付けますと、エンジンのノッキング等でプロペラナットがゆるみ、プロペラがプロペラナットやプロペラワッシャと共に前方へ飛び出すことがあります。ロックナットを使用すると万が一プロペラナットがゆるんでも、プロペラナットが外れてプロペラが前方へ飛び出すことが防げます。しかしプロペラナットの締め付けが不完全ですと、プロペラが空転し飛び出すことがあります。次の方法で確実に締め付けて下さい。

- プロペラの穴を 9.6mmに広げます。この場合プロペラにより穴の位置が中心より若干ずれているものがありますので、プロペラの中心になるよう修正しながら広げて下さい。プロペラのバランスは、市販のプロペラバランスなどで必ずチェックして下さい。
- プロペラを17mmレンチを使ってプロペラナットで十分に締め付けます。
- プロペラナットの先端にロックナットをねじ込み、14mmレンチで締め付けます。

(注意)

エンジンを始動する前には、必ずプロペラの締め付けを毎回チェックする習慣をつけて下さい。特に木製プロペラの場合、時間の経過と共に締め付け等により木が圧縮し、プロペラナットがゆるむことがありこの確認が必要です。

 回転しているプロペラには絶対に触れないでください。ケガをする恐れがあります。

- 9 -

キャブレタースロットル8AA(RN)について

このキャブレターには次の2つの調整部分があります。

- ニードルバルブ
全回転域、主に高速回転における混合気を調整します。
ニードルバルブを調整すると中速付近にも影響します。
- アイドル調整バルブ(アイドル調整ねじ)
安定したアイドリングと、スムーズな中速への加速が得られるようアイドリング時の混合気を調整します。(工場出荷時に調整してありますので、運転してみて再調整が必要な場合のみ調整してください)アイドル調整バルブを調整すると中速付近にも影響します。

このキャブレターのアイドル調整ねじは弊社で基準位置に調整してあります。しかしながら使用される燃料や気象条件または用途等により若干の再調整が必要な場合があります。そのままの状態でも運転されてみて良い結果が得られない場合はアイドリング調整の項に従って調整してください。

ただし、ブレークイン中はニードルを最良の位置に調整しないでやや濃い目の混合気で飛行することになります。従ってブレークイン中はキャブレター本来のレスポンスが得られませんので、ブレークインが終了した後に最良の状態になるように調整してください。

始動の準備

グロープラグを取り付ける
エンジン本体のプラグ取付穴にプラグレンチを用いて取り付けます。

始動する前にチョークする

始動するのに適正量の混合気をエンジン内部に供給する必要があります。そのために必要な燃料をキャブレターから5~10滴くらい入れてやり、混合気を作りだしてやる。これをチョークと呼びます。またこの時の量が多すぎることをオーバーチョークと呼びます。

グロープラグをヒート(加熱)する
ブースターコードで、始動用バッテリーからグロープラグに通電する。

エンジンの始動
スターターの先をエンジンのスピナーに押し当てて、スターターのスイッチを短く(1~2秒)押します。エンジンの爆発音が聞こえるまでくりかえします。エンジンの爆発音が聞こえたら、すばやくスターターをスピナーから外し、スイッチを切ります。始動しない(連続回転)時はもう一度以上の操作を繰り返してください。

(注意)オーバーチョークのままスターターでエンジンを始動したり、スターターをまわしている時にキャブレターの吸気口をふさいだりすると、燃料を直接圧縮することになり、コンロッドが曲がってエンジンを破損することがあります。

10回以上続けてもダメな場合はブースターコードを外し、数分待った後、再びブースターコードを接続してクランク(スターターを押しつける)する。またはグロープラグを取り外し、スターターでエンジンを空転させてエンジン内の余分な燃料を排出して始動する。(この時チョークはしないでください)

始動したらエンジン回転数を確かめながら、ゆっくりとスロットルを開くようにして下さい。始動直後の急なスロットル操作は、息つきやエンストをおこすことがあります。

プロペラを取り付ける
スターターを押しあてるのにスピナーを使用してください。
燃料タンクに給油する



市販のスピナーの中にスターター使用に不向きのものもあります。模型店と相談の上、スターターを使用してもゆるまないタイプのもを購入してください。

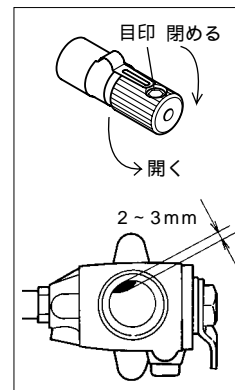
始動

ニードルバルブの閉閉

ニードルバルブは時計方向にまわすことを閉めると呼び、反時計方向へまわすことを開くと呼びます。

ニードルバルブを開く

- ニードルバルブを右(時計方向)に、ゆっくり止まるまでまわす。
- 止まった位置が全閉位置です。この時の目印の位置をおぼえておくとう便利です。
- 全閉位置から1~1½回転開く。(チューンドサイレンサー使用時は1½~2回転開く)



スロットルを開く

スロットルバルブを全閉の位置からごくわずかが開きます。

(始動時にスロットルが全開のままでは始動しにくかったり、始動直後、急に回転が上がって危険ことがあります)

ブレークイン(ならし運転)

エンジンの本来の性能を引き出す為に、次のような方法でブレークインをしてください。

- 実際に使用される燃料、プロペラを用意します。
- ニードルバルブを開けてエンジンを始動します。
- スロットルを全開にする。
- まずブーとにごった排気音の状態、1分間運転します。
- 次に澄んだ排気音の状態とブーとにごった排気音の状態の運転を約10秒ごとに繰り返すよう、ニードルバルブを調整しながら燃料タンク一杯運転してください。
- アイドリングの調整を参照の上、不安なく連続回転のできる最低の回転数が得られるように調整してください。
- 次に澄んだ排気音になる状態(Bの位置、図参照)にニードルバルブをセットし、実際に飛行させます。この状態で3~4回の飛行をし、頭上げ飛行が連続しないように注意してください。また飛行ごとにニードルバルブを1~3コマずつ閉めてCの位置をこえないようにして下さい。
- エンジンの混合気が薄くなったらスローに戻し着陸させ、次に濃くなるように気をつけて飛行させることにより、ブレークインが行なわれます。

ニードルバルブの調整(1)

ゆっくりとスロットルを全開にし、ニードルバルブをAの位置まで閉める。

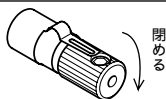
ブースターコードを外す

プロペラに当たらないよう十分注意してブースターコードを外す。もしブースターコードを外してエンジンが止まる時はさらに約30° ニードルバルブを閉めた位置（エンジン回転がつづく位置）で外します。

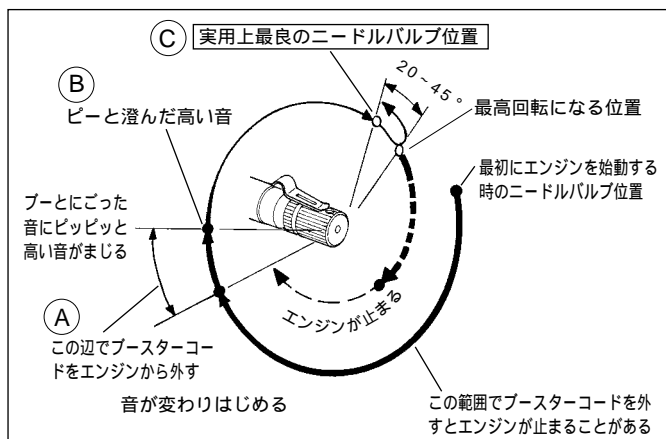
ニードルバルブの調整（2）

ニードルバルブを10～15°閉めて、エンジンの回転が変わるのを待ちます。音が変わったら、また10～15°閉めて回転が変わるのを待つというようにします。エンジンの回転はニードルバルブの動きより変化がおそいので、一度に大きな角度でまわしたり早くまわすと調整がしにくくなります。

ニードルバルブをゆっくり少しづつ閉めていくと、（1回転に10～15°まわす）エンジンの回転が上がってきます。音はブーとにごった音から、ビーと澄んだ高い音になってきます。



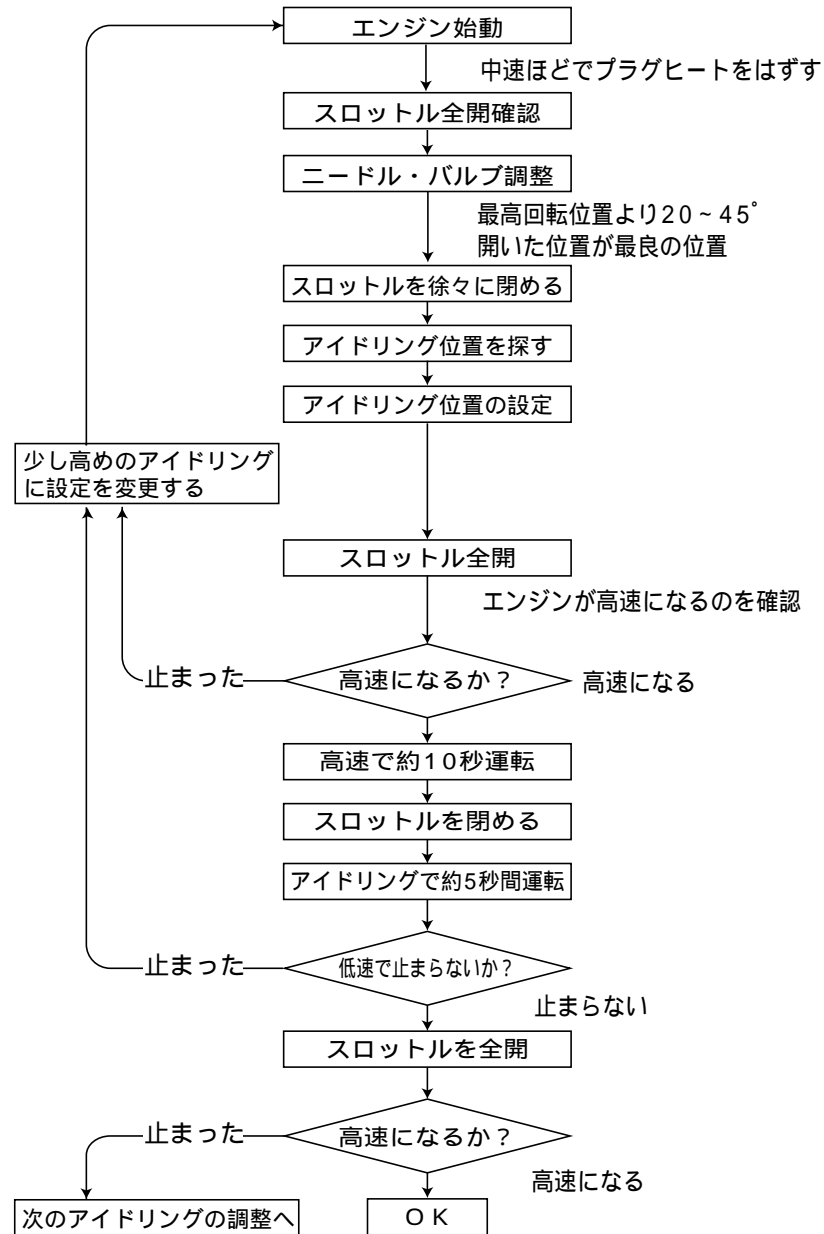
ニードルバルブの調整（3）



エンジンの止め方

エンジンを停止する時は、送信機でスロットルを全閉にして燃料と空気の供給を止めてください。

調整



アイドリングの調整

アイドル調整ねじで低速回転（アイドリング）での混合気の調整を行います。スロットルを最スローにし、約5秒間アイドリングで運転後、スロットルを全開にしてみます。

この時、排気口から白煙を多量に出しながら濁った音で回転がもたついて上昇するようでしたら混合気が濃すぎです。

この場合はアイドル調整ねじを右（時計方向）へ15°～30°まわしてください。混合気が極端に濃い場合はスロットルを全開にすると、多量の白煙を出し回転が上がりかけた時に、突然エンジンがストップしたり、アイドリングの時間を長くすれば、エンジンの回転が徐々に低下し、やがてストップしてしまいます。

逆にアイドリングでの混合気が薄すぎる場合は、スロットルを全開にすると、排気口からほとんど白煙が出ないまま力のなさそうな爆発音を出し、回転がほとんど上がらないか、いったん上がりかけてすぐ低下し、エンジンがストップしてしまいます。

この場合は、アイドル調整ねじをいったん左（反時計方向）に90°まわして混合気が濃くなっているかを確認してから再度右にまわして調整してください。混合気が極端に薄すぎる場合は、回転が次第に上がりエンジンがストップします。

アイドル調整はいずれの場合も初めの間は一回に15°～30°ずつ、ほぼレスポンスがよくなってきたら一回に15°ずつ動かし、スロットルの操作に対してエンジンの回転がスムーズに反応するようになるまで根気よく調整を行ってください。

アイドル調整ねじの基準位置

スロットルの調整中、アイドル調整ねじを動かしてそれが混合気の調整範囲外にずれてしまうことがあります。

そのような場合は次の方法で元に戻してください。

まずローターを全閉の状態にしたまま、軽くアイドル調整ねじを右へいっぱい止まるまでねじ込みます。そこからアイドル調整ねじを2 $\frac{1}{2}$ 戻したところが、工場調整された基準位置です。

最良のニードルバルブ位置後の始動

一度エンジンを始動し、正しいニードルバルブの位置の調整（ニードルバルブの調整（3）参照）ができた後の始動は次のようにします。

- 始動前のニードルバルブ位置を、最良のニードルバルブ位置から1/2回転（180°）開いたところにセットします。
- スロットルを全閉からごくわずか開いた位置にセットし、スターターを使用してプロペラをクランクします。始動したらスロットルを全開にし、ニードルバルブを調整します。同じ日で特に気象に大きな変化がない時は、2回目からの始動はこのニードルバルブ位置から行ない、始動後の調整はほとんどいりません。

使用上の注意

使用される燃料中にごみなどが含まれていますと、キャブレターの機能がそこなわれます。燃料タンクと燃料インレットの間に燃料フィルターを使用すると共に、給油時に燃料缶と燃料タンクの間にもフィルターを使用してください。

O.S.では燃料缶用のフィルター（スーパーフィルター）を別売りで用意しております。またフィルターを使用した場合でも多少のごみはキャブレターへ送られますので、定期的にフィルター及びキャブレターの掃除を行ってください。

燃料やサイレンサーを変える場合は、次のことに注意してください。

- 燃料を他のメーカーに変えた場合や、同じメーカーでも他の銘柄に変えてニトロメタンの割合や潤滑油の種類が変わった場合は、混合気の濃さに変化が生じることがあります。また、サイレンサーの違いによりプレッシャー圧が変わるとニードル開度も変化します。
- 燃料やサイレンサーを変えた時、初めは安全のため濃い目になるようにニードルバルブを今までの位置より約0.5回転多く開けて様子を見ます。エンジンが新しい燃料になじむまでしばらく時間を要しますので、変えてから数タンク分運転終了まではニードルバルブ、アイドル調整バルブ共に、絞り過ぎないように慎重に調整してください。
- プラグ、プロペラを変えた場合にも、注意深く混合気の状態やレスポンスを確認し、必要に応じて再調整を行ってください。また、気温や湿度の変化によっても、再調整が必要になる場合があります。

使用後の手入れ

- 一日の飛行が終わったら、燃料タンクに残った燃料は必ず抜き取ってください。
- その後もう一度エンジンを始動し、キャブレターや燃料パイプの中に残っている燃料がなくなるまで、アイドリングで運転してください。エンジンが止まったら、エンジンが暖かい内にスターターで4～5秒まわしエンジンやサイレンサー内部に溜まった廃油を排出してください。
- さらにキャブレターの吸込口から防錆油をエンジン内部に少量注油し、エンジン内部にゆきわたるようスターターで4～5秒まわしてください。



防錆油はキャブレター内の“O”リングを傷める場合がありますので、ニードルバルブやアイドル調整バルブまわりには注油しないでください。

- これによりかなりの防錆効果が得られ、また余分なオイル分が残らず次回のエンジン始動がしやすくなります。

アフターサービス

エンジンの修理について

- よく洗浄してエンジン本体のみを弊社「OSエンジンサービス係」までお送りください。(エンジン以外のものが付いていたり汚れがひどいと分解や洗浄に時間がかかり、修理代が高くなります)この時、故障時の状態及び修理希望事項を必ずお書き添えください。
- 原則として弊社到着後10日以内に修理完了致します。なお修理品は修理の内容及び注意事項を書いた修理カードを添えてご返送いたします。
- 修理品のお支払いについては、コレクトサービス(代金着払いシステム)により発送させていただきますので、お届けした際に修理代金および送料をお支払いください。

交換部品について

- この製品を購入された販売店でお買い求めください。もし販売店にストックがなく部品が入手できない場合は、弊社から直接購入することができます。この場合、品名コード、品名、数量を明記の上、部品代金(消費税分を加算して)+送料を現金書留か、普通為替で「OSエンジンサービス係」へお送りください。
- 送料は部品の大きさ、重さ、個数により変わります。下記の郵便料金をひとつの目安にして、多少加算した額を送料として同封してください。商品発送時に精算して、差額はお返しします。

- 現金書留および普通為替以外でのお申し込みは、コレクトサービス(代金着払いシステム)とさせていただきます。
- エンジンを分解したり、組み立てたりすることに、あまり経験のない方には部品の交換はおすすめできません。この製品を購入された販売店にご相談ください。

(封筒や梱包材料などの重さも加わりますのでご注意ください。)

重量	50gまで	75gまで	100gまで	150gまで	200gまで
料金	120円	140円	160円	200円	240円
重量	250gまで	500gまで	750gまで	1Kgまで	2Kgまで
料金	270円	390円	580円	700円	950円

送料は平成12年3月現在で、法規改正などにより変更になる場合があります。

小川精機株式会社

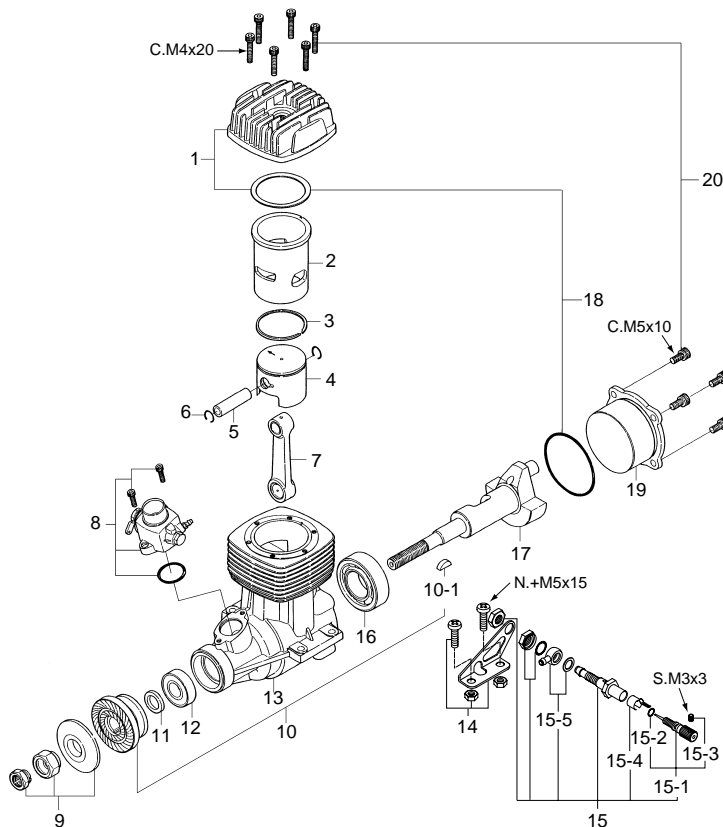
「OSエンジンサービス係」

〒546-0003 大阪市東住吉区今川3丁目6番15号

電話 (06) 6702-0230(代)

FAX (06) 6704-2722

エンジン分解図



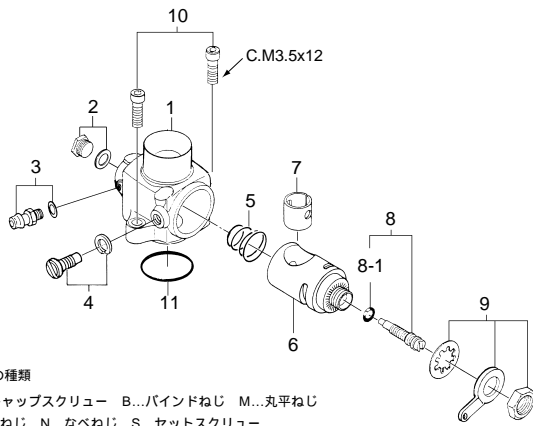
*ねじの種類

C...キャップスクリュー B...バインドねじ M...丸平ねじ
F...皿ねじ N...なべねじ S...セットスクリュー

No.	品名コード	品名	価格(円)
1	29304000	シリンダーヘッド	3,800
2	29303100	シリンダーライナー	7,100
3	29303400	ピストンリング	1,800
4	29303200	ピストン	3,800
5	29306000	ピストンピン	700
6	29317000	ピストンピンリテーナー(2個)	200
7	29305000	コンロッド	2,500
8	29383010	キャブレタースロットル 8AA-RN	4,400
9	29310100	ロックナットセット	1,200
10	29308000	ドライブワッシャ	1,500
10-1	29208200	ウッドラフキー	220
11	29320000	スラストワッシャ	100
12	46231000	クランクシャフトベアリング(前)	750
13	29301000	クランクケース	9,400
14	71704230	リモートニードルアタッチメントブラケット	500
15	28282000	リモートニードル 一式	2,100
15-1	28281970	ニードル	500
15-2	24981837	"O" リング(2個)	220
15-3	26381501	セットスクリュー	100
15-4	26711305	ラチェットスプリング	100
15-5	46181950	燃料アウトレット	330
16	29330000	クランクシャフトベアリング(後)	1,000
17	29302000	クランクシャフト	5,900
18	29314000	ガスケットセット	300
19	29307000	カバープレート	700
20	29313000	スクリューセット	750
	71919000	バックプレートマウント	2,200
	71608001	グローブプラグ 8	480
	29325000	E-5010 サイレンサー 一式	4,000
	29325300	組立ねじセット	300
	29325400	取付ねじ(C.M5x20 2本セット)	200
	29326000	アダプター	800

*表示価格は消費税は含まれておりません。製品改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。

キャブレター分解図&部品表



*ねじの種類

C...キャップスクリュー B...バインドねじ M...丸平ねじ
F...皿ねじ N...なべねじ S...セットスクリュー

No.	品名コード	品名	価格(円)
1	29381100	キャブレター本体	1,700
2	22881300	プラグスクリュー	220
3	22681953	燃料インレット	110
4	28281600	ローターガイドスクリュー	220
5	28281500	ロータースプリング	170
6	28281200	キャブレターローター	1,300
7	28281210	キャブレターインサート	220
8	29381300	アイドル調整ねじ 一式	550
8-1	27881820	"O" リング(2個)	140
9	28281400	スロットルアーム	330
10	24925202	キャブレター取付ねじ(2本)	100
11	29315000	キャブレターガスケット	150

製品改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。
表示価格には消費税は含まれておりません。

- 18 -

O.S. 純正オプションパーツ&アクセサリ

グロープラグ
No.8 ¥480
(71608001)



A5 ¥500
(71605100)



ブースターミナルキット
(72200130) ¥1,000



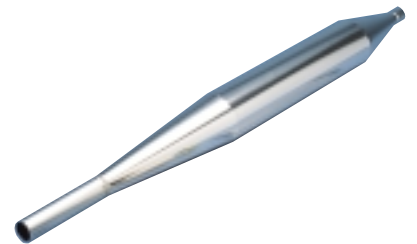
シリコンチューブ 一式
(72102300) ¥1,200



エキゾーストマニホールド
(72102200)
¥3,900



チューンドサイレンサー-T-6000 一式
(72102000) ¥22,000



トルーターンスピンナー用
ロックナットセット
(29310110) ¥1,200



スーパーフィルター(L)
(72403050)
¥500



パブレスウエイト
(71531000) ¥850



爪付ナット(10個入)
M5(79870050)
¥200



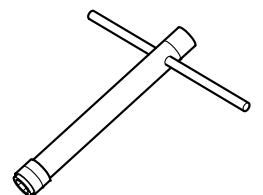
キャップスクリューセット
(各10本入)
M3.5x12
(79871060) ¥300



ノルト・ロック・ワッシャ(10組入)
M5(55500004)
¥500



ロングプラグレンチ
(71521000)
¥550



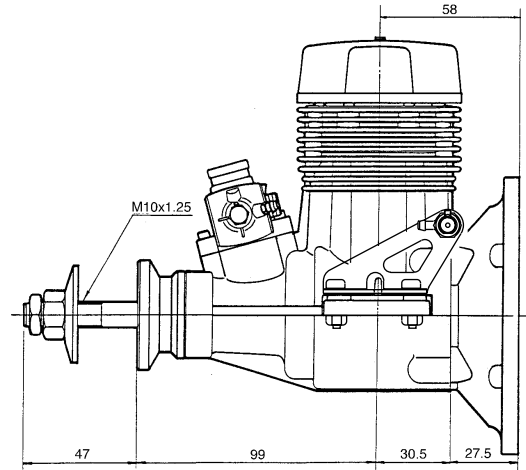
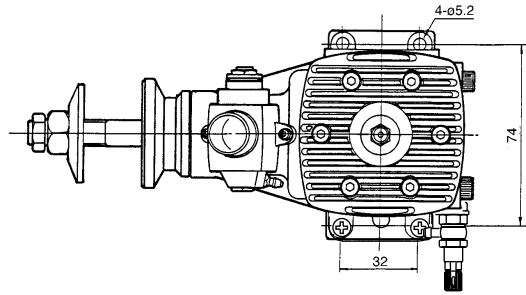
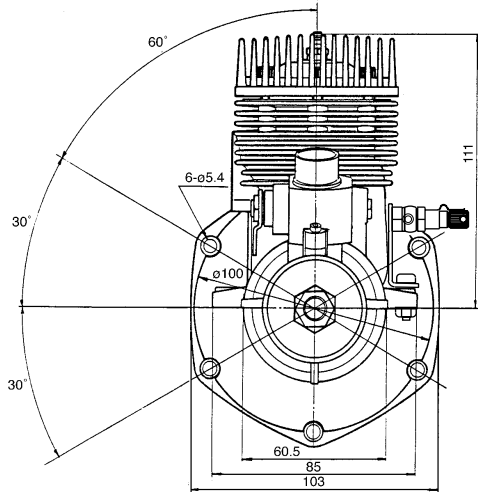
表示価格には消費税は含まれておりません

- 19 -

三面図

要目

行程体積	34.97 cc/2.13 cu.in
ボア	37.3 mm/1.469 in.
ストローク	32.0 mm/1.260 in.
実用回転数	1,500 - 10,000 r.p.m.
出力	4.1 ps / 10,000 r.p.m.
重量	1,340 g/47.30 oz.



単位 (mm)

- 20 -



小川精機株式会社

〒546-0003 大阪市東住吉区今川3丁目6番15号

電話 (06) 6702-0225番(代)

FAX (06) 6704-2722番

URL : <http://www.os-engines.co.jp>